

様式第1号(第2条関係)

(表)

公衆浴場営業許可申請書

年 月 日

(宛先)下関市長

郵便番号

申請者 住所

氏名

生年月日 年 月 日生

電話( )

下記のとおり公衆浴場の営業の許可を受けたいので、公衆浴場法第2条第1項の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

公衆浴場	名	称				
	所	在	地			
種 類			1 一般公衆浴場 2 その他の公衆浴場			
下関市公衆浴場の設置場所の配置及び衛生等に必要措置の基準に関する条例第3条第1項各号のいずれかに該当することの有無及び該当するときは、その内容						
衛生管理に関する責任者の氏名						
営業開始予定年月日			年 月 日			
構	敷地面積		m <sup>2</sup>	建物の構造	造 階建	
	建築面積		m <sup>2</sup>	延べ面積	m <sup>2</sup>	
造	換気設備		1自然換気設備 2機械換気設備 3空気調和設備			
	脱衣室の面積		男子用	m <sup>2</sup>	女子用	m <sup>2</sup>
備	浴	面 積		男 子 用	女 子 用	
				m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	
	浴槽	屋 内	容 積	附属設備	容 積	附属設備
			m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>	
		m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>		
		m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>		
		m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>		
		m <sup>3</sup>		m <sup>3</sup>		
屋 外			m <sup>3</sup>			
			m <sup>3</sup>			
室	洗い場の面積		m <sup>2</sup>		m <sup>2</sup>	
	洗い場の給水栓数		個		個	
	使用水の種類		1 水道水等 2 温泉 3 その他( )			

(裏)

構造	浴槽水の消毒方法		1 塩素系薬剤 2 塩素系薬剤以外の薬剤( ) 3 紫外線消毒 4 その他( )					
	ろ過器	ろ材の種類						
		ろ過能力	m <sup>3</sup> /時			m <sup>3</sup> /時		
設備	台数		台					
	飲料水供給設備の使用水の種類		1 水道水等 2 その他( )					
	便所	便器数	男子用	大便器	個	兼用便器	個	小便器
女子用			兼用便器	個				
		消毒装置を備えた流水式の手洗い設備数	男子用	個		女子用	個	

添付書類

- 1 法人にあつては、定款又は寄附行為の写し
- 2 付近の見取図(公衆浴場の周囲300メートルの区域内に既設の公衆浴場がある場合に  
あつては、当該公衆浴場を記載したもの)
- 3 建物配置図
- 4 各階平面図
- 5 脱衣室及び浴室の断面図
- 6 2面以上の立面図
- 7 入浴の用に供する湯水の給水経路及び排水経路を明らかにした図面
- 8 下関市公衆浴場の設置場所の配置及び衛生等に必要措置の基準に関する条例第4  
条第2項第19号に規定する衛生管理に関する事項を定めた要領
- 9 水道水等以外の水を入浴又は飲用に供する場合にあつては、下関市公衆浴場法施行  
細則第9条に規定する事項について同条に規定する方法により実施した水質検査の成  
績書の写し

(注)

- 1 申請者の住所及び氏名は、法人にあつては、その主たる事務所の所在地並びに名称  
及び代表者の氏名を記入すること。
- 2 申請者が法人の場合は、生年月日の記入を要しないこと。
- 3 「種類」欄は、該当するものの番号を○で囲み、温泉の含有物質又は医薬品等を原  
料とした薬湯を使用する公衆浴場にあつては、その物質又は医薬品等の名称、成分、  
用法、用量及び効能を付記すること。
- 4 「換気設備」欄、「使用水の種類」欄、「浴槽水の消毒方法」欄及び「飲料水供給  
設備の使用水の種類」欄は、該当する者の番号を○で囲むこと。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A列4とする。